

【2018. 12. 21 発信：VOL20】

VOL. 20は、以下の内容でお届けします。

- 今年の漢字は「金」 参議院議員 進藤金日子(かねひこ)
- 平成30年度第2次補正予算(案)、平成31年度予算(案)が決定
  - (1) 平成30年度第2次補正予算(案)
  - (2) 平成31年度予算(案)等
- 漁業法等改正法案及びG1法改正法案が成立
- ホームページ及びフェイスブックを新たに
- 「宮崎まさお」とともに活動
- 活動状況(2018.12.1~12.20)

---

■ 今年の漢字は「金」 参議院議員 進藤金日子(かねひこ)  
平成最後の世相を表す今年の漢字は「災」となりました。北海道胆振東部地震、大阪府北部地震をはじめとする地震、西日本豪雨、台風21号・24号の直撃など全国各地に甚大な被害が発生しました。また、先日今年の作況指数が公表されましたが、異常気象により「98」となるなど、農林水産業にとっても「災い」に振り回された1年でした。来年は、災いの少ない年にしたいものです。一方明るい話題もありました。私のふるさと秋田県立「金」足農業高校が夏の甲子園で旋風を巻き起こしてくれました。秋田県民はもちろんのこと、農林水産業に関係する多くの国民に夢と感動を与えてくれ感謝です。私の名前にも「金」がついていますが、来年も金足農高に負けないう、皆様方のご意見等を踏まえながら、政治活動で「金」(キン)をとれるよう邁進して参ります。

=====

■ 平成30年度第2次補正予算(案)、平成31年度予算(案)が決定

(1) 平成30年度第2次補正予算(案)

農林水産関係の2次補正予算は、「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施策の実施、重要インフラの緊急点検等を踏まえた「防災・減災、国土強靱化のための緊急対策」、「農林水産業・地域の活力創造プラン」に基づく施策等の推進、台風24号等の災害への対応など、喫緊の追加財政需要に対応するため、農林水産関係全体で総額5,027億円(公共:2,371億円、非公共:2,656億円)の補正予算(案)が決定しました。

いずれの予算も、早期に対策を推進していく必要がありますので、早期の予算成立に向け努力して参ります。

※詳細は、以下のアドレスからご覧下さい。

[https://www.dropbox.com/s/jd0kv4zltx4modr/H30 第2次補正予算%EF%BC%88 農水関係%EF%BC%89.pdf?dl=0](https://www.dropbox.com/s/jd0kv4zltx4modr/H30%20第2次補正予算%EF%BC%88%20農水関係%EF%BC%89.pdf?dl=0)

(2) 平成31年度予算(案)等

ア. 農林水産関係予算

平成31年度の農林水産関係予算は、総額24,315億円(対前年度比105.6%)となりました。

1. 担い手への農地集積・集約化等による構造改革の推進

2. 水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施
  3. 強い農業のための基盤づくりと「スマート農業」の実現
  4. 農林水産業の輸出力強化と農林水産物・食品の高付加価値化
  5. 食の安全・消費者の信頼確保
  6. 農山漁村の活性化
  7. 林業の成長産業化と生産流通構造改革の推進
  8. 水産改革を推進する新たな資源管理と水産業の成長産業化
- を柱とし、防災・減災、国土強靱化対策、スマート農業、水産改革等に重点を置き、所要の額が措置されています。
- いずれの予算も「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づく農政改革を実行し併せて国土強靱化を進めるためにも必要不可欠です。
- 今後、予算の成立に向け努力して参ります。

#### イ. 農林水産関係公共事業予算

農林水産関係公共事業の予算は、8,166億円（対前年度比119%）と臨時・特別の措置を含め大幅な増となりました。農林水産業の成長産業化を図る上で、その土台となる農林水産業の基盤整備は不可欠です。また、今年度は全国各地で災害により大きな被害を被りましたが、「重要インフラの緊急点検等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策」予算（臨時・特別の措置）も措置されています。国土を守り、強い農林水産業を創るためにも、しっかりと事業を促進していく必要があります。

※ ア及びイの詳細（予算額及び重点事項）は、以下のアドレスからご覧下さい。

<https://www.dropbox.com/s/vrs9oz9ivk96p37/平成31年度農林水産関係予算.pdf?dl=0>

#### ウ. 農業農村整備事業関係予算

平成31年度当初予算は、公共・非公共を合わせ4,963億円（対前年度比114.1%）となり、補正予算と合わせ6,451億円となりました。

皆様方の御尽力により、平成21年度予算を大幅に上回る額を確保することができました。改めて皆様方の御協力に感謝申し上げます。

まだまだ当初予算ベースでは、平成21年度の水準に達していませんが、確保した補正+当初予算の効果的・効率的実施に向け努力して参ります。

※詳細は、以下のアドレスからご覧下さい。

<https://www.dropbox.com/s/4q6dxvcf8fnu5w4/農業農村整備事業関係予算の概要.pdf?dl=0>

#### エ. 農林水産関係税制改正

予算と合わせて、税制関係についても、皆さん方の御要望等を踏まえ所要の改正が行われます。

1. 農業経営の安定化・農業の構造改革の推進
2. 農林水産関連産業の振興等
3. 農山漁村の活性化
4. 森林・林業施策の推進

#### 5. 水産施策の推進

を柱として、農林水産業の成長産業化へ向けた所要の新規・拡充、延長が行われます。予算同様しっかりと関係法案等の成立に向け努力して参ります。

※詳細は、以下のアドレスからご覧下さい。

[https://www.dropbox.com/s/n8owyium6vd7tte/H31 税制改正 %EF%BC%88 農水関係 %EF%BC%89. pdf?dl=0](https://www.dropbox.com/s/n8owyium6vd7tte/H31%20%E6%9C%88%E6%9C%89.pdf?dl=0)

オ. 農林水産省の組織・定員要求

農業の競争力強化に向けた体制の強化、林業の成長産業化に向けた体制の強化、水産業の政調産業化に向けた体制の強化等所要の体制整備を図ることとされています。

※詳細は、以下のアドレスからご覧下さい。

[https://www.dropbox.com/s/q4fwfqjhm3kgw6v/H31 組織・定員 %EF%BC%88 農水省 %EF%BC%89. pdf?dl=0](https://www.dropbox.com/s/q4fwfqjhm3kgw6v/H31%E6%9C%88%E6%9C%89.pdf?dl=0)

※予算関係の参考資料、農林水産省及び財務省の公表資料は以下のアドレスから参照してください。

- ・進藤金日子ホームページ <https://www.shindo-kanehiko.com/>各種資料/
- ・農林水産省 <http://www.maff.go.jp/j/budget/index.html>

=====

#### ■ 漁業法等改正法案及びG I 法改正法案が成立

「漁業法等の一部を改正する等の法律案」及び「特定農林水産物等の名称の保護等に関する法律の一部を改正する法律案」（いわゆるG I 改正法）が成立しました。漁業法等改正法案は、新たな資源管理システムの構築、漁業許可制度の見直し、海面利用制度の見直し等を内容とするものです。私は、12月4日の参議院農林水産委員会において、特に漁業者の皆様が心配されている漁業権の問題を中心に政府の見解を質しました。

水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化を両立させ、漁業者の所得向上と年齢バランスのとれた漁業就労構造を確立していくための水産改革は必要不可欠です。今後、法律の運用等を含め、漁業者の皆様視点に立って法律の趣旨が実現されるように取り組んで参ります。

質疑の詳細は、「進藤金日子ホームページ」からご覧下さい。

<https://www.shindo-kanehiko.com/活動/>

また、日・EU 経済連携協定の的確な実施を確保するための「特定農林水産物等の名称の保護に関する法律の一部を改正する法律案」（いわゆる改正G I 法案）も成立しました。我が国の優良な農林水産物を世界の人々が広く認めてくれる日が必ず来ます。攻めの姿勢で農林水産物の輸出拡大を図り、その拡大分が生産者や生産地域の所得拡大につながるようしなければなりません。インバウンド拡大と国産食材との連携を強化して、外国人旅行客の皆様が帰国後に日本の食材を欲しがるような戦略も重要です。その中でG I の効果が発揮できるようにしていくことも重要です。

=====

■ ホームページ及びフェイスブックを新たに

皆様方に情報をわかりやすく提供するため、ホームページを改訂しました。是非ご覧いただき、必要な情報やご意見等を頂ければと思います。

なお、これまでアドレス等を登録されていた方はご面倒をおかけしますが、変更をお願いします。

新しいホームページのアドレス <https://shindo-kanehiko.com>

また、フェイスブックも公開ページを作成しました。どなたでも閲覧可能ですので、ぜひご覧ください。なお、既存のフェイスブックは従前どおり見ることができます。

新しいフェイスブックのアドレス <https://www.facebook.com/Kanehiko.Shindo>

=====

■ 「宮崎まさお」さんとともに活動

12月には第197回国会終盤の重要法案の審議や年末に向けた予算編成と重なり、全国各地から講演依頼等を頂いていたにもかかわらず出席をお断りするケースが多く、準備されていた皆様方には大変ご迷惑をおかけしました。あらためてお詫び申し上げます。

他方、私の同志の「宮崎まさお」さんが各地に積極的に訪問して、農業農村を取り巻く情勢等について皆様方に説明しております。政治活動に拍車をかけている宮崎さんも、私と同様に、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」を創るため、現場主義、地域主義を第一として活動していますので、強力なご支援を宜しくお願い致します。

何かご意見・ご要望がありましたら、宮崎さんか私のどちらでも構いませんので、遠慮なくお聞かせください。

※ 宮崎雅夫（まさお）さんのプロフィール・活動状況等は以下のアドレスから参照願います。

<http://miyazaki-noson.jp/>

=====